

教科名	体 育	科目名	レクリエーション（3年次）【3単位】	
授業形態	実技			
選んでほしい生徒	スポーツ系列の生徒が望ましい。			
科目の目標	レクリエーションの意義についての理解を深め、生活の中へ積極的にレクリエーション活動を取り入れる態度を育成する。			
身に付けてほしい学力	1 レクリエーションの意義を理解し、個人やグループに適した目標に向かって、協力して活動できる。 2 レクリエーションプログラムを企画、運営することができる。			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	<b>【1学期】</b> レクリエーションの意義 心身の健康づくりとレクリエーションの関係 体ほぐしの運動 フライングディスク ターゲットバードゴルフ <b>【2学期】</b> レクリエーションゲーム ゲートボール ソフトバレーボール <b>【3学期】</b> ドッジボール レクリエーションの考案と実施		・レクリエーション活動が、円滑な人間関係を作るために、非常に役に立つことを経験する。また、心身の健康を保持増進するためにも、役立つことを経験する。  ・将来、それぞれの帰属集団で中心になってレクリエーション活動を行うことができる能力を身に付けるため、グループで実際に企画・運営をおこない批評をする。	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
	・積極的にゲームや活動に取り組み、楽しさや喜びを味わうとともに、協力して活動することができる。	・各領域における学習課題に応じて、活動を企画したり運用することができる。	・自分の能力に応じた課題に対して練習を行い、個人的技能を高めるとともに、グループの中で集団的スキルを身に付けることができる。	・レクリエーションの特性や学習の狙いを理解し、各種活動の運営方法や自分の役割を知っている。
上記の観点を踏まえ、実技テスト、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価を行う。				
学習のアドバイス	1 レクリエーションとはいえスポーツなので、身体活動が好きな人が休まず出席するようにしましょう。 2 グループ別にレクリエーション活動を中心になって、企画・運営することがあるので、積極的に取り組む姿勢が大切です。 3 実技テストは指導した運動の要領を理解しているかを確認します。			
教材費	教科書 約3,200円			
その他	特になし			